

節分・星祭り祈禱会 開催報告

「福は内！ 鬼も内！」

今年は初めて参加する子供さんがいなかったため「どうして鬼も内なの？」といった質問はありませんでした。その代わりに…

「みんなで大太鼓をたたいてみませんか？」のポスターに、「おばあちゃんの命日」と書いてあるけれど「おじいちゃんの命日」にはたたかなくていいの？という質問が住職にあったそうです。(思わず微笑んでしまいました。)

その他にも、お札を貼る場所や、お札をテープを使って貼っても良いか等の質問があったり、大太鼓をたたけてよかった、うれしかったといった感想が聞かれるなど、参加された皆さんがそれぞれの思いでお題目を唱えたり、先祖供養をされていることが伝わってきました。

そんな真剣な思いが、法要中の檀信徒の皆さんの表情からも見て取れました。

しかし、法要後はそんな真剣な表情から一転、笑顔あふれる「豆まき・餅配り」となりました。

特に、佐口上人が最初に言われた言葉に一同大爆笑。とても和やかな雰囲気になりました。

笑顔と笑い声が止まないうちに今年の節分会も終了となりました。今年の節分会は例年にも増して「福」の多い大祭になったのではないのでしょうか。

「笑う門には福来る」と言いますからね…。

※堀上人の法話の最後に妙照寺さんの落慶法要についてのお知らせがありました。4月14日(日)に行われるそうです。また詳しい日程が分かりましたらお知らせします。

上手に太鼓
たたけるかしら？



団扇太鼓をたたこうにも
ギューギュー詰めです。

上段:法話御題
下段:みんなで大太鼓を
たたいてみませんか?
のポスター

分からない時は私の手を
見て下さいね。



特別祈願の方の御加持です。
住職の木剣にてお経を頂戴します。

福は内!

鬼も内!!

福は内!

鬼も内!!

さあ、餅配りが始まるよ!

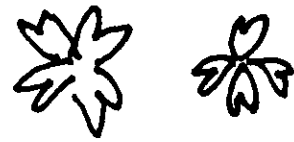
袋いっぱいにして
帰ろう!!

♡

貴重な時間

♡

♡



♡

3月に入りましたが、まだまだ寒いですね。梅の花が咲き春へと向かっているのは確かです😊
もうすぐ私もヘルパーの資格が頂けそうです。久しぶりに学校へ通い始め、あっという間に5ヶ月が過ぎようとしています。

何十年ぶりに問題集とにらめ、こして、生まれて初めて論文も書きました。

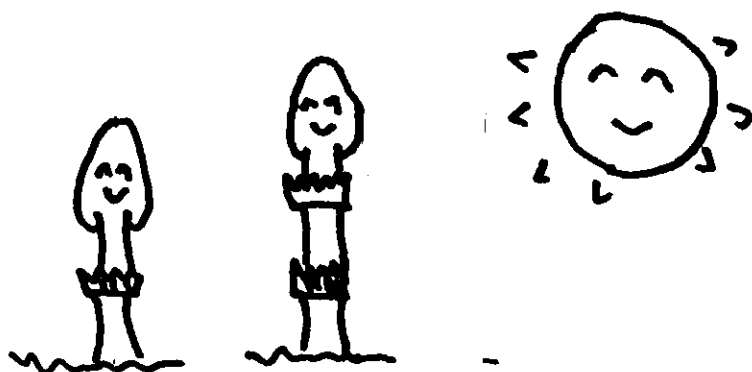
学生時代に「戻、たように、同じ教室の生徒の人と会う度には「あの宿題どこまで進んでる？」などと会話したり、出した解答が再提出だったり、悪戦苦闘しながら、ここまでこさせて頂けた事に感謝しています。

学校が土日という事もあり 家族や周りの支えが
あって、この貴重な時間が頂けたのだと思います。

学生時代にも、と勉強しておけばよかった。。。い
ざ漢字を書こうとしても書けないなどなど...と
普段から字を書く読むは大事だとも痛感です。

実習では、色々な方達と出会えたり、かんぼらなあ
かんよ、て言ってもらえたり、違う違う、てやり方を利
用者の方に教わったりしながらの楽しいと感じら
れた貴重な時間がとてもありがたかったです。

この経験を通して、人生の大先輩の方と一緒に
色々な事を学んでいけたらと思います。



人との交わり — お釈迦様のお導き —

全日本柔道女子監督が辞任したに体罰・パワー問題… 皆さんはどう思いましたか？ その境界線はすごく難しいですね。人を育てるという事… 昔は親は勿論、おじいちゃんおばあちゃん、親戚やご近所さん、知らないおじさんおばさんまでもが、子供達を見ていてくれました。でも今は核家族化が進んで、人との交わりを避け、注意をうけても逆ギレする子さえも増えてきた状態。自己中心的で楽なのかもしれませんが、悲しい事だと思います。

私が小学生頃、バスに乗りお金が足りない事に気づき、もじもじしていたら、知らないおばさんが「これ使って!!」と100円をくれました。大人になっても雪でスリッパを履いて、車を、通りゃかりの人に引張ってもらった事もあります。思い返せば、人と人との関わりの中でこういった経験は少なくありません。その時は本当にうれしくて、自分も困っている人を見たら、手を差し延べてあげたいと思いました。今日までの一つ一つの経験が人間を成長させてくれるんですね。人との交わりを避けていると、お互いが持つ温かい気持ちを持てず、もったいないなあと感じます。

お釈迦様はその時のその人に合、T=言葉や表現を
使って、人々を導かれています。時に反感をかわれて、そ
の場からいなくなる人々もいますが、いつかまた、その機会
が与えられるだろうとあきらまられています。声を荒立てる訳
でもありません。Tは静かにゆくりと話されていた事でしよう。
人間、気持ちが入りすぎると周りが見えなくなってしまうた
り、相手を思うあまり、つい手が出たり強く言ってしまう時もある
かと思えます。とても難しい事ですが、そんな時にそー呼吸
…今のこの人にはどうしたら伝わるだろう…少し時間を
あけて話した方が、いいかな？…時にはお釈迦様もされた
ように、分かりやすい例え話を使ってみるのもいいかもしれ
ませんね。時に静かにゆくりと言われた方が、胸にグサッ
とくる時もあります。声を荒らげなくても、手をあげなく
ても、人を導かれたお釈迦様に、少しでも近づける自分
になれたら、とても素敵だと思いませんか？そんな事を
思いついたら、今日も子供に怒鳴った自分に自問自答し
ています。

地獄ってな〜に？

うそをついたり

自殺は純粋なため

悪い事をしてはいつかせんよ

美容室で美容師さんと雑談中にある絵本を紹介してもらいました。

“うちの子はこの本のおかげで悪さをしなくなりました。”と表紙の帯に書いてあるこの事。

おもしろそうだな〜。美容室の帰りに書店に飛び込みました。

タイトルは「地獄」。子供の絵本とは思えない!! さらに表紙を見てビックリ!!

これはな・ん・とリアル。ページをめくって“ギャー”おそろしい。恐い。子供の頃に見た地獄絵巻そのものです。

これはちょっと……。気分が落ちていきました。

しかし、読んで行くうちに、子供の頃に父・母・祖母・大人から良く言われ、耳にした事柄で

した。“うそをついたり、悪い事をしたり、親の言う事を聞かない子はえん魔さまに舌を抜

かれるぞ”とおてんばは私はよく言われました。……ふ、と思いました。私達の時代は、人から人へと学んだ事も、今の子供達は絵本をみて学ぶとは、時代も変わりましたね。

人の心は弱いものです。身勝手な行動や、わがまま、自己中心は 衆ですよね。我慢したり、努力したりしなくてすみませす。しかしその分人に迷惑をかけたリ、苦しめたりします。

自分の心にブレーキをかけれるものが「地獄」というものであるかもしれません。悪事を働けば「大阿鼻地獄まろかいなし!」、悪事だけではありません。生命を大切に尊ぶ事! 他人への思いやり、それが出来ないような人は「地獄」へまっしぐらかも!? これは人生の戒めであっても良いように思います。ちなみに「極楽」という本もあります。心が天に昇るような気分になりますよ。

”是非どうぞ”

< 3月寺院行事内容 >

- 3月3日(日) 午後1時より 大日尊天・鬼子母尊神
七面大明神祭
(法要終了後 檀信徒総会
護持会)
- 3月13日(水) 午前10時より 宗祖日蓮大聖人報恩会
- 3月20日(水) 午後18時30分より 春季彼岸中日法要会

< 3月の予定 >

- 3月 1日(金) 各々の時間で 諸天神大祭
準備
- 3月 2日(土)
- 3月 3日(日) 諸天神大祭終了後 片づけ
3月 13日 法要 準備
- 3月 12日(火) 各々の時間で 準備
- 3月 13日(水) 法要終了後 片づけ
3月 20日 法要 準備
- 3月 19日(火) 各々の時間で 準備
- 3月 20日(水) 法要終了後 片づけ